



2011年4月19日

各位

会社名 株式会社 WDI

代表者名 代表取締役 清水 謙

(コード番号：3068)

問合せ先 取締役 管理本部本部長 佐々木 智晴

(TEL. 03-3404-3704)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2011年3月期(2010年4月1日～2011年3月31日)について、最新の業績動向等を踏まえて、2010年5月14日に公表いたしました2011年3月期通期(2010年4月1日～2011年3月31日)の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期 連結業績予想の修正(2010年4月1日～2011年3月31日)

(単位:百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	16,855	588	435	102	円 銭 16.15
今回修正(B)	16,585	728	487	126	20.01
増減額(B-A)	△269	140	52	24	—
増減率(%)	△1.6	23.8	12.1	23.9	—
(ご参考)前期実績 (2010年3月期)	17,632	565	325	69	11.02

ご注意：本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 通期 個別業績予想の修正(2010年4月1日～2011年3月31日)

(単位:百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	480	126	92	46	円 銭 7.32
今回修正(B)	483	139	150	166	26.33
増減額(B-A)	2	13	58	120	—
増減率(%)	0.5	10.7	62.9	259.8	—
(ご参考)前期実績 (2010年3月期)	8,971	490	216	87	13.89

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

売上高につきましては、主としてカプリチョーザ事業を中心に予想どおりに推移しておりましたが、東日本大震災の影響を受けて、国内の3月度業績が低迷したことにより16,585百万円となる見通しです。

営業利益につきましては、前期より継続して実施している収益力向上施策に加えて、既存店舗における売上、客数の向上を目的に策定した4つのオフェンス施策(①ファサードエンターテイメント+T、②メニューエンターテイメント、③テーブルエンターテイメント、④顧客情報の収集・活用)が寄与したことで728百万円となる見通しです。

経常利益につきましては、為替レートが当初の予想に比べ円高へ進んだ影響により、為替差損132百万円を計上した結果、487百万円となる見通しです。

当期純利益につきましては、上記の要因に加えて過年度法人税等の還付等があったことにより126百万円となる見通しです。

なお、2011年3月11日に発生いたしました東日本大震災による影響につきましては、現時点で認識したものについて業績予想に反映しております。

(2) 個別業績予想の修正について

個別業績予想につきましては、売上高及び営業利益については、子会社業績が見通しに比べて好調に推移したことにより、経営指導料が増加したことから売上高483百万円、営業利益139百万円となる見通しです。経常利益につきましては、出資金評価益16百万円の計上等により150百万円となる見通しです。当期純利益につきましては、上記の要因に加えて過年度法人税等の還付等があったことにより、166百万円となる見通しです。

4. 配当予想について

配当予想につきましては、従来予想のとおり1株当たり6円に変更はございません。

以上

ご注意：本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。